

## 湘南医療大学\_2022-2024 高大連携事業報告書

### ■ 連携事業実施校一覧

- (1) 神奈川県立横浜氷取沢高校
- (2) 桐蔭学園高等学校
- (3) 霞ヶ浦高等学校
- (4) 神奈川県立追浜高等学校
- (5) 鵜沼高等学校
- (6) 湘南学園高等学校
- (7) 向上高等学校
- (8) 相洋高等学校
- (9) 三浦学苑高等学校
- (10) 静岡県立熱海高等学校
- (11) 湘南鎌倉地区インターンシップ
- (12) 北鎌倉女子高等学校



■ 合同研修会 : テーマ 「医療分野の視点から見た理科教育について」 11:00～11:50

・高等学校新学習指導要領の理科（特に生物）の教科書の内容が大きく変わっていることについて共有できてよかった。

・（高校教員） 医療系大学（特に薬学部）においては、高校の学習内容と大学の授業の内容のギャップをどう埋めているのか。

・（大学教員） 入学前教育や入学後の高校の学習内容の補填（リメディアル教育）を本学は精力的に行っている。

・（大学教員） 授業の手法について、高校の状況、大学の状況を共有できた。高校で効果的な教授法を教えていただきたい。

・（高校教員） すべての教科で「ロイロノート」という教員生徒双方向で学習を勧められる学習ツールを使っている。また、全教室に電子黒板が設置されている。

・（大学教員） 最近の学生はプレゼン能力に優れていると感じる。

・（高校教員） どの教科でも探究的な学習を推進しており、発表の機会が多いからだと思う。

・（大学教員） 医療系大学に必要な科目は、生物、化学だけではなく物理（力と熱）は必要。また、理学・作業では三角関数は必須です。

・（大学事務） 年内受験はやはり多いか。また、その弊害等はあるか。

・（高校管理職） 総合型が例年より顕著に多い。推薦型を合わせると2/3の生徒が入学前教育やリメディアル教育もありがたいが、大学共通テストを入学生に課していただくのがよい。最後まで高校の学習内容に取り組ませたい。

・（大学教員） 総合型、推薦型入学時の学力も大切だが、新たな知識や技能を得ることへの喜びが学びに向かう姿勢に繋がり、在学中に伸びる学生もいるので、高校ではその点も育てていただけるとよいと思います。

引き続き、連携の具体を協議していくことと、今回は高校の先生方に本学にお越しいただくことで終了した。

以上

## ウ) 模擬授業・大学見学 [2024 年度]

■実施日；2024 年 12 月 10 日 10:00-12:00

■対象：横浜水取沢高校 1 年生 24 名

■プログラム：田中秀子教授、清水奈緒美准教授、岡多恵講師

看護学科 模擬講義「命を救い、生を支える」山勢善江教授

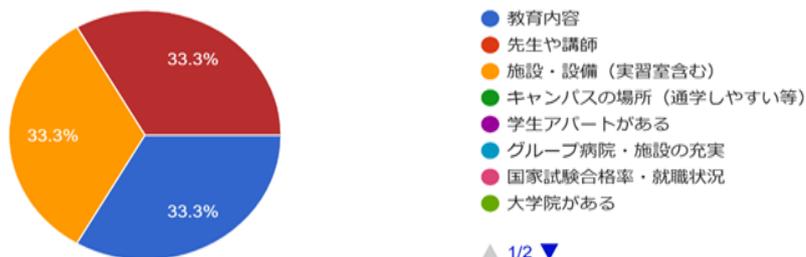
体験演習「聴診器で心音を確認してみる」

「新生児を抱っこしてみよう」

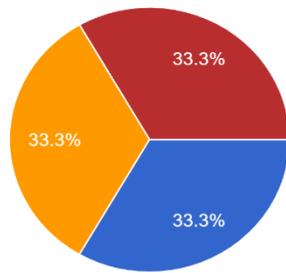
	12 名	12 名
10:00	挨拶、本日のスケジュール (6 階 講義室 6)	
10:05	講義 (担当：山勢) 「命を救い・生を支える」	施設見学 (担当：田中、清水) ・ 7 階 臨床看護実習室「聴診器」 ・ 7 階 母子看護実習室「新生児」 ・ 4 階 学食 ・ 4 階 図書館 ・ 4 階 講義室 4
10:40	休憩 (6 階 講義室 6)	
10:50	施設見学 (担当：田中、清水) ・ 7 階 臨床看護実習室「聴診器」 ・ 7 階 母子看護実習室「新生児」 ・ 4 階 学食 ・ 4 階 図書館 ・ 4 階 講義室 4	講義 (担当：山勢) 「命を救い・生を支える」
11:30	休憩 (6 階 講義室 6)	
11:35	質疑応答	
12:00	昼食後バスへ移動	

### 実施後アンケート

上記の中で特に良いと思ったものはありますか？

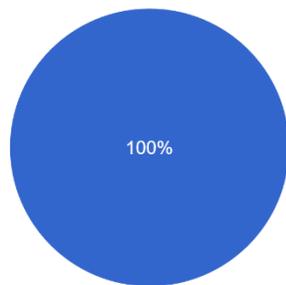


上記の中で特に良いと思ったものはありますか？



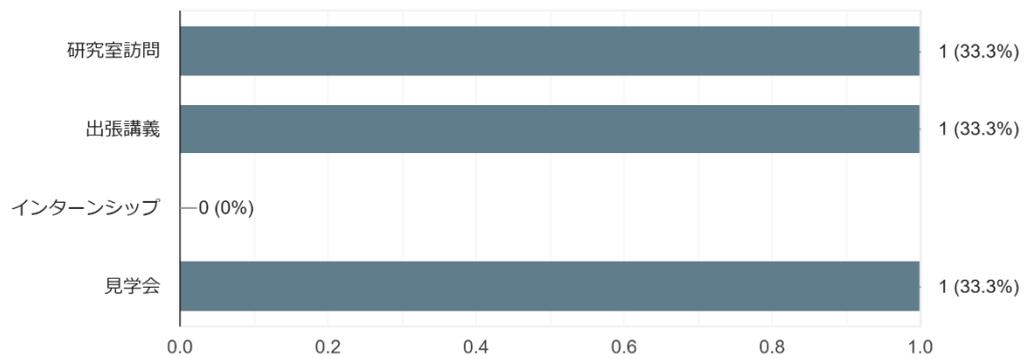
- 教育内容
  - 先生や講師
  - 施設・設備 (実習室含む)
  - キャンパスの場所 (通学しやすい等)
  - 学生アパートがある
  - グループ病院・施設の充実
  - 国家試験合格率・就職状況
  - 大学院がある
- ▲ 1/2 ▼

本学を知っていましたか？

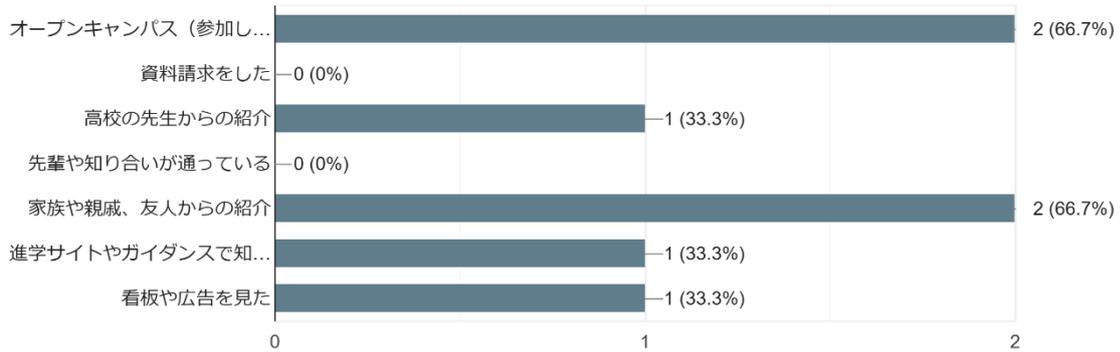


- 参加する前から知っていた
- 初めて知った

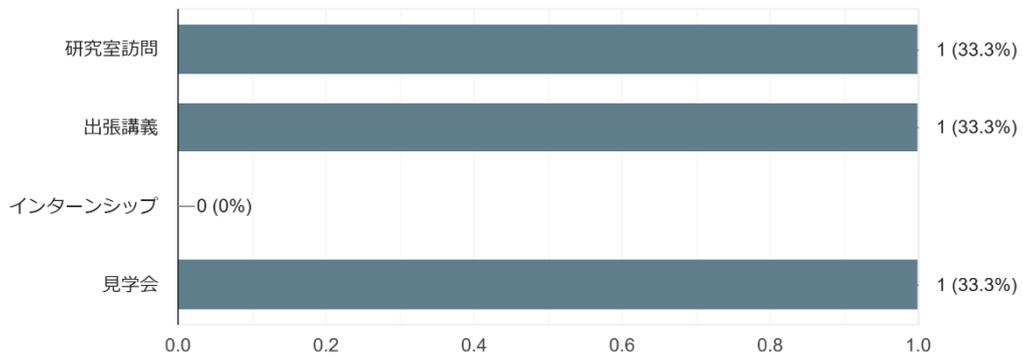
参加されたのはどれですか？



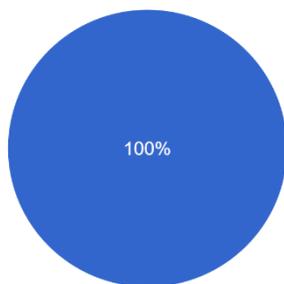
当てはまるものを選択してください。（複数回答可）



参加されたのはどれですか？



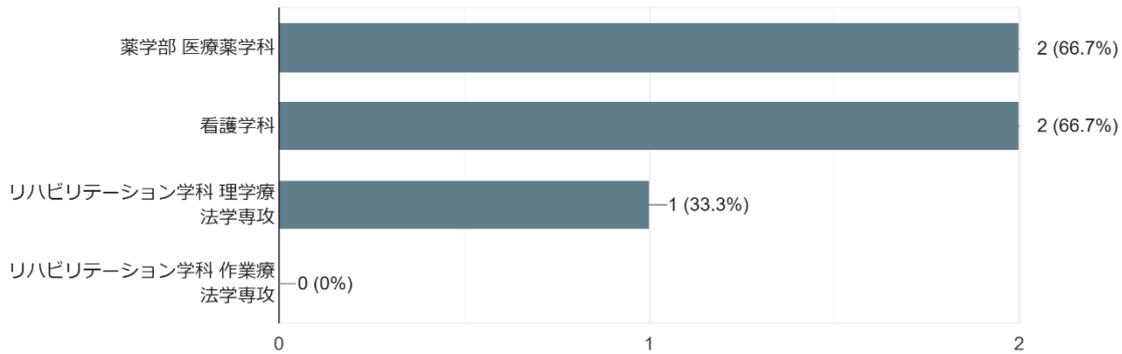
参加した感想を教えてください。



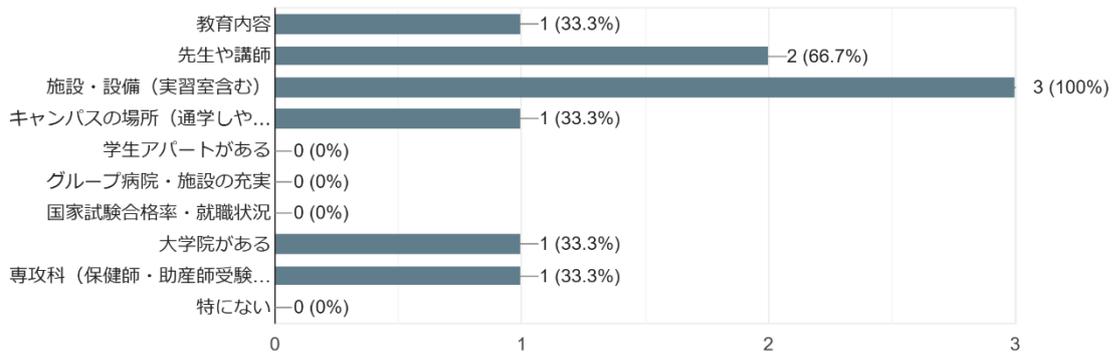
- 興味深い内容だった
- 興味・関心は湧かなかった
- どちらともいえない

・ 講義を受けられてよかった ・ より看護に興味を持てた

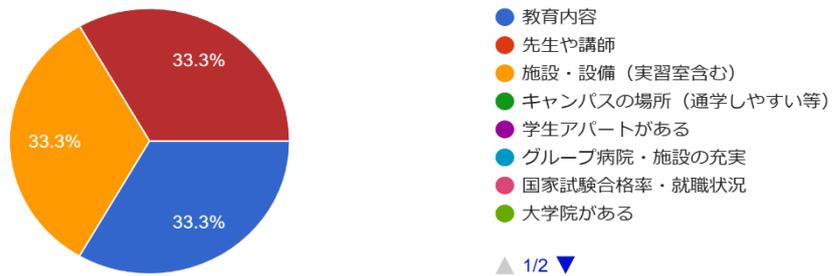
見たい学科・専攻



本学について、魅力を感じた点を教えてください。



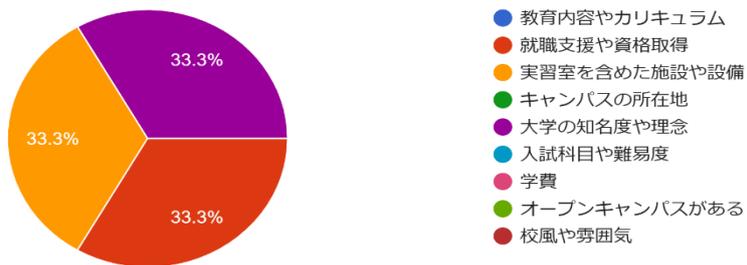
上記の中で特に良いと思ったものはありますか？



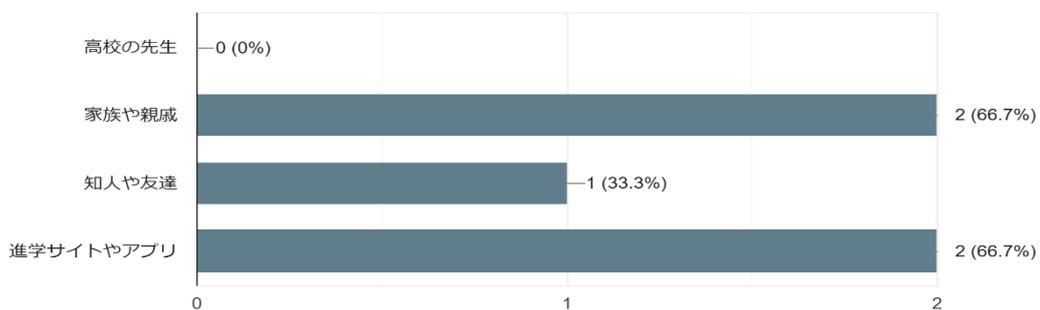
- 教育内容
- 先生や講師
- 施設・設備（実習室含む）
- キャンパスの場所（通学しやすい等）
- 学生アパートがある
- グループ病院・施設の充実
- 国家試験合格率・就職状況
- 大学院がある

▲ 1/2 ▼

志望校を決める時に、何を重視していますか？



志望校を検討する際によく使う（使おうと思う）情報源は何ですか？



## ■実施写真



## (2) 桐蔭学園高等学校 [2022・2023・2024 年度]

# 湘南医療大学

## 研究室ジョブシャドウイング

湘南医療大学は薬学・看護・リハビリテーションに関する専門医療人を育成しております。  
研究室を探訪し、未来の自分を是非見つけてください。

日時	研究室	担当者	テーマ	場所
7/16(火)9:45-12:00	小林研究室(看護)	小林紀明教授	看護研究	東戸塚キャンパス
7/11(木)13:00-16:00	山勢研究室(看護)	山勢善江教授	ナースングスキル	横浜山手キャンパス※2
7/11(木)13:00-16:30	薬物治療学研究室	佐藤淳也 教授	サプリメント	薬学部棟(東戸塚)
7/16(火)13:00-16:00	評価実習室(理学)	櫻井好美准教授	動作解析	東戸塚キャンパス
7/12(金)10:00-12:00	鈴木研究室(作業)	鈴木雄介教授	高次脳機能障害	東戸塚キャンパス
7/12(金)10:00-16:00 ※1	天然物化学研究室	片川和明 准教授	生薬と漢方	薬学部棟(東戸塚)
	薬化学研究室	栗原正明教授	薬のデザイン	
	薬品化学製造研究室	東山公男教授	痛みと鎮痛	

※1 昼食を用意します。

※2 横浜山手キャンパスとなっておりますので下記アクセスをご確認ください。

### 【当日の集合時間、持ち物】

#### □集合時間

10時開催の場合 **9:45** 薬学部棟 受付集合

13時開催の場合 **12:45** 東戸塚、横浜山手、薬学部棟受付集合

#### □持ち物

筆記用具、飲み物(必要に応じて)

高校からのレポートや課題(配布済の場合)

### 《問い合わせ先》

#### 湘南医療大学入試事務室

#### ○電話

TEL:045-821-0115

〒244-0806

神奈川県横浜市戸塚区上品濃 16-48

#### ○インターネット

URL:<https://sums.ac.jp/>

大学HP

アクセス



### 《東戸塚キャンパス》

① JR 東戸塚駅より徒歩 15 分

② 東戸塚駅西口よりシャトルバス 5 分

※ふれあい東戸塚ホスピタル巡回バス利用

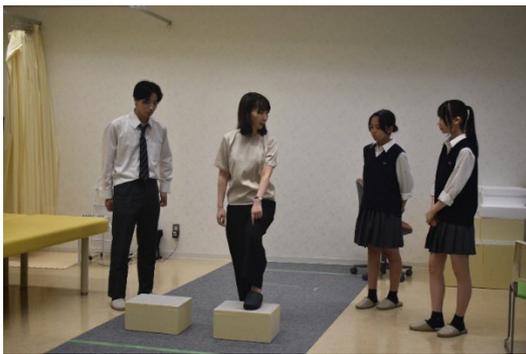


### 《横浜山手キャンパス》

① JR 石川町駅より徒歩 8 分

② 元町・中華街駅より徒歩 12 分





### (3) 霞ヶ浦高等学校 [2024年]

#### 出張講義(ア) 理学療法という仕事と私の経験

高大連携事業 ( 研究室訪問 <u>出張講義</u> ・その他 ) 実施報告書							
				報告日	2024年	8月	7日
担当講師：学科・専攻		リハビリテーション学科		講師名	中村壽志 先生		
<b>事業概要</b>							
高校名	霞ヶ浦			高等学校			
訪問日(実施日)			場所	東戸塚キャンパス・薬学部棟			
進路指導教員名				横浜山手キャンパス			
事業名							
実施学部・学科	看護		<u>理学</u>		作業		薬
<b>今回のテーマ</b>				<b>参加人数 ( 15 ) 人</b>			
<b>理学療法という仕事と私の経験</b>							
<b>講義等の内容及び所感 (気づき・課題)</b>							
理学療法士の職について、仕事内容や待遇などをお伝えします。また、私が理学療法士を目指した動機や理学療法士養成校受験までの体験談をお話します。							
<b>今後の対応 (ご意見・ご提案等)</b>							
特に無し							
<b>☆講師から参加生徒の皆さんに伝えていただいたこと☆</b>							
理学療法士について詳しくなるために、オープンキャンパスに参加して、理学療法士になりたいという動機を確認してください。							
<b>☆高校生からの感想等☆ (事務局が転記します)</b>							
下記添付							

## 【今日の講義を受講した感想を教えてください。】

- ・理学療法士は若い人が多いと知れて、馴染みやすいと思いました。理学療法士についてしれてよかったと思いました。
- ・理学療法士という仕事についての詳しい説明だけでなく、中村先生の体験 経験といった 貴重な話を聞いて良かったです! なかなかリハビリに携わっている先生の大学受験までの話などを聞く機会がないため、今日の講義はとても良い時間になりました! 本当にありがとうございます!
- ・理学療法士について曖昧だったところをよく理解することができた。 動機は進路を決めた あともとても大切な事だとわかった。
- ・受講する前は理学療法士についてあまり知らなかったが、今回の講義によって詳しく知ることが出来た。
- ・理学療法士のことを学べてよかった。 生活の最低限ができるようサポートしてくれることを知れてよかった。
- ・理学療法士という基本的な仕事の内容は知っていたけど、機械を使ったりスポーツ選手のリハビリをしたりすることを知らなかったので知れて良かった。 まだ知らないことがあると思うのでたくさん調べていきたい。
- ・理学療法の内容や仕事について雰囲気ではしか知らなかった事を詳しく知れてよかったです何になりたいのかももう一度よく考えたいと思います
- ・理学療法士の事を全然知らなかったけど、 今日で理学療法士がどんな仕事をしているかや、資格の事、理学療法士になるまでの事など色々な事を知ることが出来ました。
- ・怪我だけではなく病気になってしまった人もリハビリで回復することが出来ることを知り、やりがいのある仕事だと感じました
- ・理学療法士についての仕事内容についてはよくわかり、今まで理学療法士について自分で調べてもわからなかった部分を今回の講義で解決することができたのでとても良かったです。 また、少し画面にいる AI 医療ロボちゃんみたいなのがちょっと気になります。
- ・理学療法について調べながら話を聞いたりしてどんな仕事なのか、どうやったらなれるのか知れたので良かったです。
- ・理学療法と作業療法の違いを知れたし、理学療法の仕事に詳しくなった気がした。理学療法 は下半身を主に療法すると考えていたが上半身の療法もある事が知れた。さらに若者の理学療法士が増えることで理学療法士の質が落ちてしまうのは少しネックだなと感じました。
- ・理学療法について曖昧な部分があったけど、具体的に知ることができ、なんで自分が理学療法士になりたいのかももう一度考える機会になった。
- ・正直理学療法については、こんなふうな仕事だろうぐらいにしか思ってなかったのでここで知ることができて良かったと思いました。

## 出張講義(イ) 命のそばで働くということ

高大連携事業（ 研究室訪問・出張講義・その他 ） 実施報告書			
		報告日	2024年 8月 29日
担当講師：学科・専攻	看護学科	講師名	山勢善江 先生
<b>事業概要</b>			
高校名	霞ヶ浦	高等学校	
訪問日(実施日)	2024年8月27日	場所	東戸塚キャンパス・薬学部棟
進路指導教員名			横浜山手キャンパス
事業名			
実施学部・学科	看護	理学	作業 ・ 薬
<b>今回のテーマ</b>		<b>参加人数（ 18 ）人</b>	
「命のそばで働くということ」			
<b>講義等の内容及び所感（気づき・課題）</b>			
講義内容）看護学全般の構成、自分が看護学の中でも「命のそばで働く看護師」を選んだ経緯、看護の魅力について救命救急看護事例を通して講義した。			
【所感】1年生2年生を中心に18名が参加した。看護事例を多く話したせいもあり、学生は非常に真面目に聞いていた。また最後の質疑応答では、診療看護師（NP）のことなど専門的な質問もあり、看護に対する興味関心の高さを感じた。			
<b>今後の対応（ご意見・ご提案等）</b>			
学園祭やオープンキャンパスについて、積極的に広報する。			
<b>☆講師から参加生徒の皆さんに伝えていただいたこと☆</b>			
「命のそばで働く看護師」について講義することで、自分の命の大切さを考えてもらうと共に、命を救う・命を看取るという看護師の魅力について感じてほしい。			
<b>☆高校生からの感想等☆（事務局が転記します）</b>			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・看護師についての理解が深まった。（多数）</li> <li>・ぜひ大学を見学に行きたい。 → その後、見学希望のアポイントあり。</li> </ul>			

## 出張講義(ウ) 分子の形と薬学

高大連携事業 ( 研究室訪問・出張講義・その他 ) 実施報告書						
				報告日	2024年	9月 2日
担当講師：学科・専攻	薬学部 医療薬学科			講師名	石川吉伸	
事業概要						
高校名	霞ヶ浦			高等学校		
訪問日(実施日)	2024年8月30日			場所	東戸塚キャンパス・薬学部棟	
進路指導教員名					横浜山手キャンパス	
事業名						
実施学部・学科	看護 ・ 理学 ・ 作業 ・ 薬					
今回のテーマ				参加人数 ( 14 ) 人		
分子の形と薬学						
講義等の内容及び所感 (気づき・課題)						
<p>2年生の夏休みであるにも関わらず、大学進学後の勉学のことを学ぼうと積極的に聴講しようとする姿勢が素晴らしい。</p>						
今後の対応 (ご意見・ご提案等)						
<p>来年も呼んでいただけるとのことでした。</p>						
☆講師から参加生徒の皆さんに伝えていただいたこと☆						
<p>聴講した生徒さんは医療系の学部に進みたいとのことであったが、資格取得だけでなく、研究についても興味を持ってほしいと伝えた。</p>						
☆高校生からの感想等☆ (事務局が転記します)						
<p>90分フルに講義を行い、質疑応答の時間をつくれなかったので生徒さんからの意見・感想を伺うチャンスがなかった。しかし、全員が集中力を切らすことなくメモを取るなど興味をもって聴講してくれたのでうれしかった。</p>						

## (4)神奈川県立追浜高等学校 [2024年度]

### 1・2年生対象看護医療技術系進学ガイダンス

対象生徒 : 1・2年生 看護医療技術系進学希望者対象

職 種 : 医師を除く医療従事職

(看護・理学療法・作業療法・保健師・養護教諭・薬学などがメイン)

講 師 : 湘南医療大学

看護学科: 山勢善江 先生

リハビリテーション学科: 西野由希子 先生

薬学部: 国分秀也 先生

実施日時 : 2024年11月22日(金)(後期中間テスト最終日) 12:45~14:15

会 場 : 2棟2階 コンピュータ教室(予定)

主な内容 : 1)看護医療系の種類、業種、やりがい  
2)受験校の決め方  
3)受験までの学習計画の立て方  
4)看護医療系入試の現状と展望  
5)質疑応答・その他

## ■ 報告

参加者： 1, 2 年生 42 名

看護学科：山勢善江先生、リハビリテーション学科：西野由希子先生、薬学部：国分秀也先生

追浜高校の企画「看護医療系ガイダンス」ということで、保健医療学部（看護学科、リハビリテーション学科）と薬学部の合同のガイダンスを実施しました。

高校様からの要請で、医療系を目指す1, 2年生に、自分自身が希望する分野以外の講義も聞かせたいというお話を頂戴し、3学科合同の開催となりました。

大学側としても、他の学科・専攻の教員の話聞く機会は少ないので、大変貴重な機会となりました。

また、高校の先生からも「チーム医療」についても学べ、とても有意義なガイダンスとなったというお言葉をいただきました。

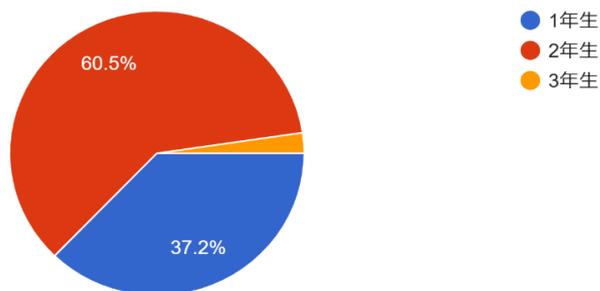
医療系学部・学科を複数設置している本学の大きな特徴を生かし、今後も「チーム医療」の在り方を含めた3学科合同の本学独自のガイダンスやセミナーを高校様に提案し実施して行きたい。

(講義の様子)



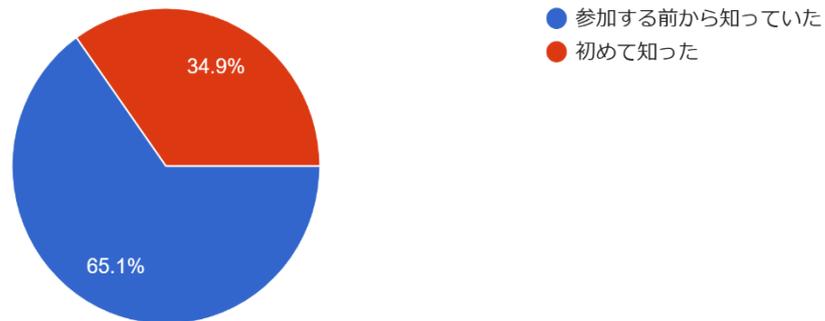
## 1122 追浜高校出張講義アンケート結果

学年  
43 件の回答



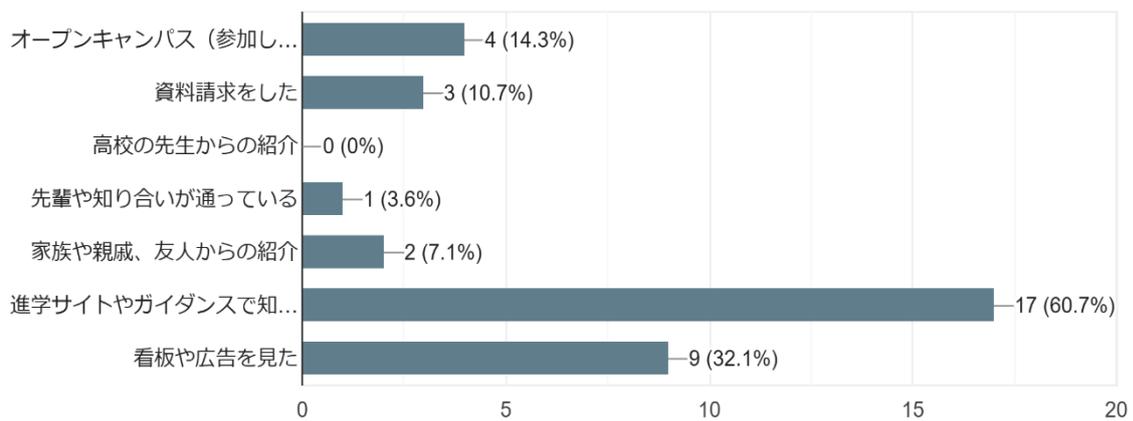
### 本学を知っていましたか？

43件の回答



### 当てはまるものを選択してください。（複数回答可）

28件の回答



### ■ 参加した感想を教えてください。41件の回答

参加した感想を教えてください。

41件の回答

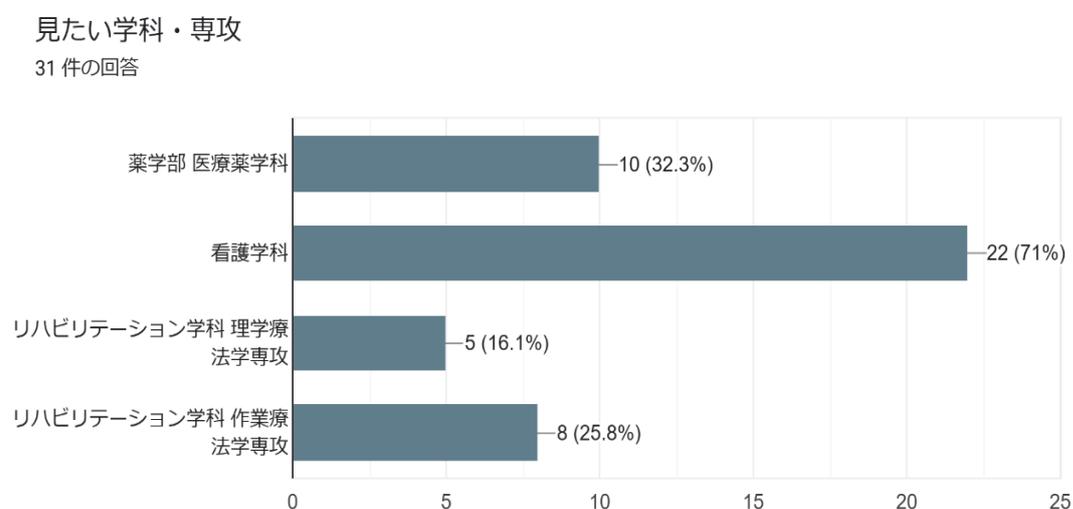


## ■ それはなぜですか？37 件の回答

- ・興味ある
- ・“私は看護師になることを目指していて、実際看護師とはどのような仕事なのかや、大学で習う内容などを知れたからです。”
- ・様々な角度から説明をしてくださり、イメージが湧きやすく、わかりやすかったからです。
- ・知らないことがたくさん知れたから。
- ・詳しく医療関係について理解できたから
- ・講義を聞いた職種についてくわしく知ることができたから
- ・自分が希望している学部以外のことも知ることが出来て選択の幅が広がったから。”
- ・薬剤師さんは特にどんな仕事をしているのか知らなかったけど細かくやっていることがわかってどんなことが自分に向いているかわかったから”
- ・知りたいことを知れたのはもちろん、知らなかったことまで知れたから
- ・全然わからなかったことや、看護学、薬学等の裏側をしれてすごく興味深かったです。
- ・今までに知らなかった情報を沢山知れたから。
- ・知らなかったことを知ることができたから
- ・知らなかった職種であったり、細かい仕事内容や何が大切なのか細かく知ることができたから。
- ・自分の知らない世界をたくさん知ることができたから。
- ・気になっている理学療法士など看護師以外の仕事についてと説明してくれたため。
- ・これまであまり興味がなかった学部にも興味を持てたから
- ・知らないことをたくさん知れた
- ・今まで分からなかったこととかも知ることができたし、将来について考えやすかった。
- ・他の学部との関連性を知れて、さらにチーム医療の理解が深まったから。
- ・理学療法士とか初耳で、やってみたいなど興味を持てたから
- ・自分が今まで知らなかったことをたくさん知ることができたから。
- ・自分にとって知らない医療の仕組みや仕事の内容など様々な情報を得ることができたから
- ・ちゃんと知らなかったことを知ることが出来て良かった。
- ・知らない仕事内容がとても多くて興味深かった。
- ・全く知らない分野の話も聞くことができたから。
- ・今まで知らなかったことを知れたから
- ・理学療法士と作業療法士の違いが明確にわかって本当に良かった、自分は看護師になる事だけを生き甲斐にしていたけど他の医療系の仕事に携わるのもいいなあと思った。
- ・その場所にいるからこそわかる内容を伝えてくださり、私が思っているよりも中身の濃いものなんだと知ったからです。

- ・人と親密に関わることの出来るお仕事だなと改めて感じる事ができたから。
- ・チーム医療についてより深く知ることができたから。
- ・知らないことがたくさんあって、もっと深く学びたいなと思えたから。
- ・薬学の深いところまで知れてとてもためになった。
- ・前々から興味があったので、詳しい内容まで知れたから。
- ・私は看護学に興味があり、講義を受けましたが看護についてだけではなく作業療法について、リハビリは体を元の状態にするというイメージが強かったですが、自分らしく生活するためのものだという印象に変わりました。
- ・”姉が看護学生なので少しは知識を持っていましたが、看護師が沢山の場所で活動しているのは知らなかったのが驚きました！
- ・リハビリテーション専門職は何をしているのか全く知らなくて、イメージしてたのは理学療法士だけで、作業療法士、言語聴覚士はまた全然別の仕事をしているんだと驚きました！
- ・今回の講義で、すごく作業療法士に興味を湧いたので、もう少し自分でも調べてみようと思いました。
- ・薬学は大変なイメージが元からありましたが、その何倍も難しそう聞いてて衝撃が強かったです！笑
- ・どの仕事もすごく大変だけれど、その分やりがいがとても大きいのが感じられました！
- ・チーム医療の大切さもすごく感じました！”
- ・作業療法士と理学療法士の違いを知らなかったからためになった。薬剤師の仕事も、調剤するだけだと思っていたから驚いた
- ・元々この講義には主に薬学の話聞きに来たけど、作業療法士の話もすごく興味を湧いた。

## ■ 見学してみたい学科・専攻はありますか。？ 31 件の回答



■ どのような内容を希望するのか、具体的に記載してください。

- ・実際の医療現場ではどのようなことがあるのかそこでどのようなことが役に立つのかお聞きしたいです。
- ・養護教諭について
- ・患者さんとの接し方
- ・助産師、保健師の資格について
- ・職場別の仕事内容であったり、なにが大変なのか、なにを求められているのか、そのためには何を養えばいいのか。
- ・理学療法士って何をする仕事なのか
- ・看護師志望だから
- ・病院薬剤師、薬局薬剤師の違い
- ・薬剤師、看護師のリアルな生活について知りたいです
- ・薬学の勉強に関してどのような点が重視されるのか
- ・チーム医療内でやること。どこにかかわってくるか。
- ・看護学生の実習の様子などをみたい
- ・仕事のやりがいや大変さ、普段の仕事をどんな感じで行っているのか知りたい
- ・仕事内容や実際の現場を見学したい。
- ・就職率など
- ・授業内容、実習内容
- ・どんなことを志して欲しいか。勉強よりも意識的なことを知りたい。

■ 本日のイベントについてご意見・ご感想、今後「こんな事が知りたい！」「こんな相談がしたい」等がありましたらご記入ください。

- ・勉強を頑張ろうと思ったり、改めて医療関係について携わりたいと思った
- ・すごく楽しかった講義でした！
- ・凄く興味深い内容でした。ありがとうございました。
- ・助産師のことをもっと知りたいです！
- ・理学療法士について
- ・本日はおもしろい講義をしてくださりありがとうございました
- ・理学療法と作業療法の違いが知れてよかったです。ありがとうございました
- ・作業療法士についてもっと知ってみたいと思いました

## (5) 鶴沼高等学校 [2024 年度]

鶴沼サタデープログラム 11月回	鶴沼高等学校 進路指導部
1.開催月日 202411月16日(土)	
1部 湘南医療大学「看護師になるには看護師のキャリア」	9:00~10:00
2部 国際医療福祉大学「医療分野の基礎知識」	10:20~11:20
2.講師プロフィール	
湘南医療大学	
・渡邊 眞理(教授)	
・専門分野 臨床看護学、成人看護学	
・研究テーマ	
高齢がん患者の意思決定支援	
国際医療福祉大学	
・堀口 和秀(ホリグチ カズヒデ)(教授)	
・教育研究分野領域:解剖学、組織学	
・研究テーマ	
消化管運動調節機構の形態学的・分子生物学的解析	
消化器疾患の発生・回復メカニズム	
非神経性アセチルコリンによる免疫調節機構	
3.場所 本校講堂	
4.参加人数 50名程度	
5.目的 多方面で活躍される専門の方をお招きし、普段の学習とは異なる講演 を通じ学びの視野を広げ、本校生徒の進路決定を促進する。	

■ 参加者 高校1年生 35名

NS 渡邊眞理 教授 「看護師になるには」 ～看護師のキャリア～

対象が高校1年生だったため、分かりやすく、看護師の仕事と看護師になる進路についてパワーポイントを用いて説明した。35名ほど参加いただいたが、皆さんまじめに聴講していた。

進路指導教員からは、以前、看護系大学の教員に依頼した時に、1時間ずっと糖尿病（おそらく看護教員の専門）のお話だった時もあり、高校1年生の反応が薄かったご経験をされていた。今回は、看護師の仕事の具体や進路が様々なこと、また看護師の資格を取得してからも様々なキャリアがあることが分かりやすかったとお伝えいただいた。卒業生で当学に進学した学生も複数いることが分かった。

看護師になるには、様々な進路があるが、大学で学ぶことで一般教養も含め幅広い学習ができ、大卒の学位も取得できる大学教育を勧めた。中でも、当学は通学のしやすさや、チューター教員の手厚い支援が受けられ、国家試験合格率高いこと、また教員は、がん看護専門看護師をはじめ、看護のプロフェッショナルが揃っており、看護実践に強い看護師を育成することが特徴であることを伝えた。

## (6) 湘南学園高等学校 [2022・2023・2024 年度]

2024 年 11 月 14 日 (木) 私立湘南学園高校 薬学部見学会

### 1. 実施内容

高校名：私立湘南学園高校 1 年生 28 名＋教員 1 名（私立向上高校と合同実施）

分野：薬学分野

(プログラム)

10：00 挨拶 薬学部長 鈴木 教授 (8 階大講義室 4)

10：05 薬学部概要説明 (8 階大講義室 4)

—臨床に強い薬剤師を育てる湘南医療大学薬学部—薬学部 加賀谷 教授

10：25 模擬授業 (約 60 分) (8 階大講義室 4)

【講義タイトル】 がん治療のお薬と薬剤師の役割

【担当講師】 佐藤 教授 田中 助教

11：35 施設見学 (3 階、2 階、1 階 学生ホール・図書館)

【引率】 2 グループ 【引率者】 曾川 助教 加藤裕 教授

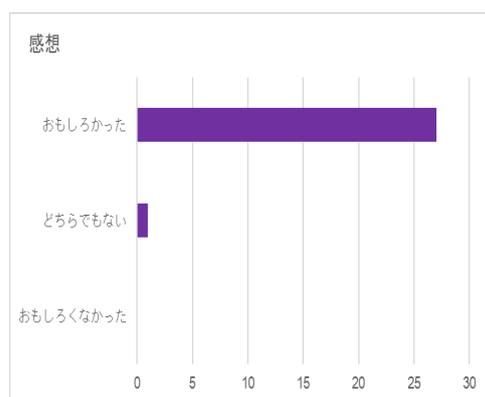
3 階 薬学基礎系実習室 (石川 教授 栗原 教授)

2 階 臨床系実習室 (加藤裕 教授)

11：55 移動・見学 (1 階 図書館 学生ホール)

### 2. 実施後アンケート

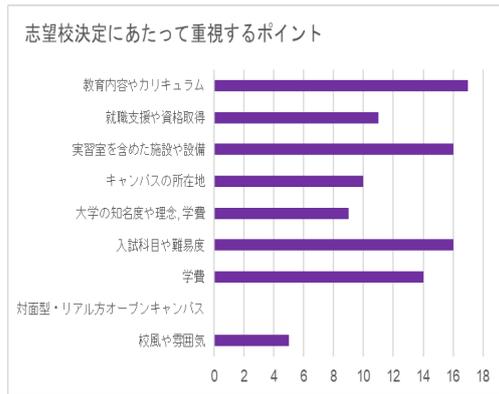
#### ①感想



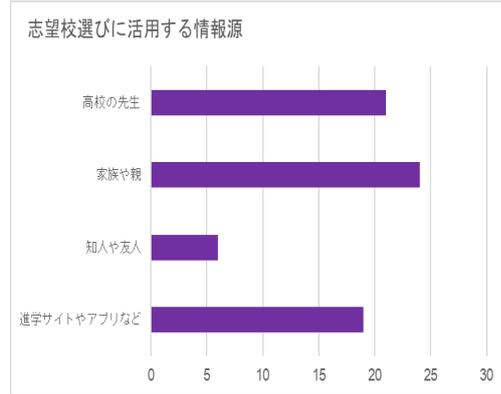
#### ②見学会で魅力を感じたところ



### ③志望校決定に際して重視する点



### ④進路決定の情報源



### ⑤ここが聞きたいなど感想（自由記述）

- ・ 様々実験機器を目にして、良かった。また、校舎がとてもきれいだった
- ・ いろいろな研究室があることを知り、もっと研究室が見てみたいと思った
- ・ 携帯を使った回答がおもしろく、高校でもあったらいいなと思った
- ・ 薬学に関する歴史なども知り、参考になった
- ・ 一度来てみたいと思っていたので、今後の進路を考えるのに参考になった
- ・ 他の大学の研究室ってどんななのか、知りたくなった

## 3. 実施風景



## (7) 向上高等学校 [2024 年度]

2024 年 11 月 14 日 (木) 私立向上高校 薬学部見学会

### 1. 実施内容

高校名：私立向上高校 1 年生 4 名 + 教員 1 名 (私立湘南学園高校と合同実施)

分野：薬学分野

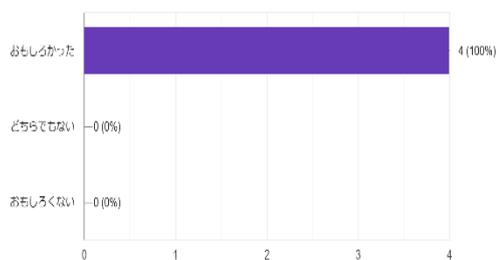
(プログラム)

- 10:00 挨拶 薬学部長 鈴木 教授 (8 階大講義室 4)
- 10:05 薬学部概要説明 (8 階大講義室 4)  
—臨床に強い薬剤師を育てる湘南医療大学薬学部—薬学部 加賀谷 教授
- 10:25 模擬授業 (約 60 分) (8 階大講義室 4)  
【講義タイトル】 がん治療のお薬と薬剤師の役割  
【担当講師】 佐藤 教授 田中 助教
- 11:35 施設見学 (3 階、2 階、1 階 学生ホール・図書館)  
【引率】 2 グループ 【引率者】 曾川 助教 加藤裕 教授  
3 階 薬学基礎系実習室 (石川 教授 栗原 教授)  
2 階 臨床系実習室 (加藤裕 教授)
- 11:55 移動・見学 (1 階 図書館 学生ホール)

### 2. 実施後アンケート

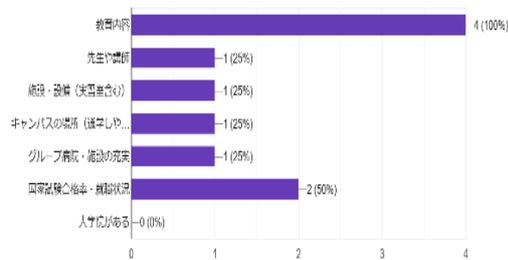
#### ①感想

感想を選択してください



#### ②見学会で魅力に感じたところ

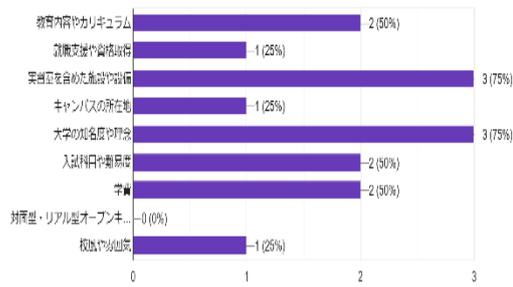
見学会で特に魅力を感じた内容についてご回答ください



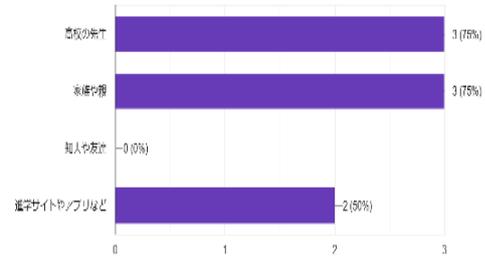
### ③志望校決定に際して重視する点

### ④進路決定の情報源

重視するポイント



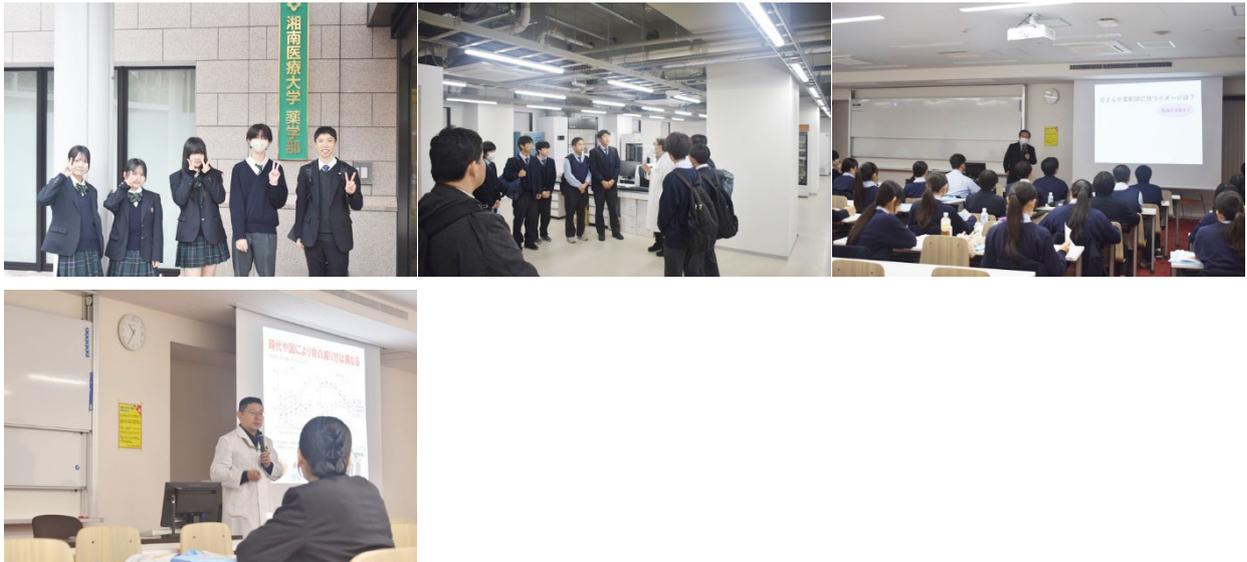
情報源について



### ⑤ここが聞きたいなど感想（自由記述）

- ・薬や医療の歴史について
- ・良い薬剤師になるためには、技術や知識だけでなく、患者に寄り添う心理的勉強が大事だと思いました。そのため、心理学の勉強などもできるのか気になりました

## 3. 実施風景





## (9) 三浦学苑高等学校 [2023・2024 年度]

### 大学見学会説明会 進行表

1.開催日時 2024 年 4 月 30 日(火) 10:00-12:00

2.ご集合場所 湘南医療大学 東戸塚キャンパス 薬学部棟 受付

3.式次第

(1)挨拶(10:00)

(2)学校紹介(10:05) 事務局

(3)学部・学科紹介(10:05) 看護学科(20 分)  
リハビリテーション学科(20 分)  
薬学部(20 分)

(4)質疑応答(11:05)

(5)休憩(11:15)

(6)学内見学(11:15～) 東戸塚キャンパス

薬学部棟→3 階→2 階(調合室等)→1 階(図書館)  
→保健医療学部棟へ移動→7 階看護実習室→5 階 OT  
→3 階 PT→4 階図書館、講義室 4→食堂

終了予定 12:00

その後、食堂にて昼食(学食はお休みのため、食事は持参)

## (10) 静岡県立熱海高等学校 [2024 年度]

11月15日(金) 熱海高校 横浜山下キャンパス 大学見学会

### 1. 実施内容

高校名：静岡県立熱海高校 2年生 30名+教員3名

分野：看護分野

(プログラム)

10:30 集合

10:30-11:15 学科説明および模擬授業(1階会議室)

「命を救い、生を支える」山勢善江教授

11:15-11:50 学内全体見学

体験模擬授業「ナーシングスキルI」演習(ベッドメイキング)見学

山勢教授、三ツ井准教授

その後、質疑応答を経て昼食(午後の施設で昼食になる場合あり)

### 2. 実施風景



## (11) 湘南鎌倉地区インターンシップ [2023・2024 年度]

- 開催場所：湘南医療大学 薬学部棟 ※ 集合も薬学部棟です。
- 開催日：2024年8月1日（木）
- 開催時間：9：00～15：00（予定）
- 参加学生数：8名（3年1名 2年4名 1年3名 女性7名 不記載1名）
- 引率教員：1名（午後から来校予定です コンソーシアムサポーター）
- テーマ：「薬学を知ろう！ 古くて新しい薬 アスピリンを学ぶ」
- スケジュール：

敬称略

時間	場所	内容	担当者
9:00	3階 実習室	集合	司会：事務
9:00～9:05	3階 実習室	挨拶	鈴木
9:05～9:15	3階 実習室	薬学部概要・スケジュール説明	加藤裕
9:15～9:50	3階 実習室	講義1（薬学基礎） 「アスピリンの開発」	東山
9:50～10:00		休憩・移動	
10:00～11:30	3階 実習室	実習1（薬学基礎） ・加水分解、プロドラッグ、腸溶錠	市丸 東山
11:30～12:30	3階 オープンラボ	休憩・昼食	
12:30～13:00	2階 模擬薬局	講義2（医療薬学） 「アスピリンの臨床」	加藤裕
13:00～13:10		移動	
13:10～14:10	2階 調剤室 模擬薬局	実習2（医療薬学） ・配合変化（アスピリン-重曹）配合不適（加水分解）、調剤（分包） 機械・手、効能・効果、用法・用量 ・処方箋による計数調剤 ・バイタルチェック（アスピリン喘息）	加藤裕 鳥越
14:10～14:20		休憩・移動	
14:20～14:30	2階 模擬薬局	質疑	東山 加藤裕 他 事務職員
14:30～14:50	2階 模擬薬局	レポート、アンケート	事務職員
14:50～15:00	2階 模擬薬局	集合写真撮影？	
15:00	玄関	解散	

- ・参加学生は、内履き（運動靴）を持参
- ・参加学生用白衣 or ガウンは大学で用意

高大連携事業報告書			
担当講師:学科・専攻	医療薬学科	報告日	2024/8/7
		講師名	加藤教授、東山教授、鳥越准教授、市丸講師
事業概要			
高校名	鎌倉湘南地区インターンシップ		
訪問日(実施日)	2024年8月1日		
進路指導教員名			
訪問目的	大学に行こう研究室探訪		
大学進学率			
志望の多い学科(医療系)	看護 ・ 理学 ・ 作業 ・ 薬		
今回の所感・気づき・問題点			
<p>テーマ:大学探求「薬学を知ろう! 古くて新しい薬 アスピリンを学ぶ」  午前、午後の2部制とし、午前は薬学という学問について講義を行い、その後、痛みについて学ぶと題して、アスピリンを用いた実験を実施。  午後からは作られた薬品をどのように扱うのかを中心に調剤室での薬の調合、フジコを用いた体験を行った。  茅ヶ崎北陵 4名、鶴嶺2名、七里ヶ浜1名、茅ヶ崎西浜1名の8名が参加した。</p> <p>他校との接点がない中で8名が協力をしあい、薬の調合、実験を行っていた。特に茅ヶ崎北陵の学生たちは熱心に、興味深く、質問などを行いながら講義、演習を行っていた。</p>			
今後の対応策			
<p>体験の内容については一定の評価を得たと考える。ただ、人数が少ないこと、学年が揃っていないことがあり、今後は参加者数の確保が  第一で、その上で、参加者の学年に合わせた内容を実施するかを検討していきたい。</p>			
★大学から高校へ紹介のポイント★			
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 湘南医療大学薬学部の特徴 臨床一貫型教育体制、異分野の研究との協力、多職種教育、多職種連携、少人数教育、チューター制度、個別指導体制、教育センターでの国家試験対策等</li> <li>2. 大学教員と医療施設指導者の連携、多職種教員の連携を生かした教育、学生同士の交流</li> <li>3. アクセスの良さ、施設の充実、医療関係への就職支援</li> <li>4. 奨学金制度 一般的奨学金、大学の奨学金</li> </ol>			
★高校からの感想★			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・実際の学生たちの様子が見れてとても良かった。</li> <li>・学生たちの授業風景が拝見できて参考になった</li> <li>・目標が具体的に目に見えて学習意欲がわきました</li> <li>・実験がここまで多くあるとは思ってなかったので、とても楽しかったです。また、調剤や分包という工程に触れられて、より興味を持ちました。</li> <li>・アスピリンについて学んだ。加水分解反応を使った実験も行った。全く知らない実験で丁寧に教えて頂き、非常に理解できた。今後の参考に是非していきたい。</li> <li>・薬の効き方や処方について学んだ。胃と腸が薬でとけることに驚き、実験にも驚きました。</li> <li>・実験を通して、聴くだけでなく、目で見て学ぶことが出来た。化学、生物を同時に学んでいなかったのが新たな関連付けができて良かった。化学が楽しくなって来て、有機化学を学びたい。</li> <li>・コミュニケーションの大切さを学んだ。患者に対する飲み方や効き目などを説明することの重要性が非常に分かった。</li> <li>・薬剤師の仕事のイメージが出来て、将来を考える上でとても理解しやすくなりました。</li> </ul>			
		文責	加藤裕久



## (12) 北鎌倉女子中高等学校 [2022年度]

高大連携 北鎌倉女子学園中高校 模擬授業&施設見学会

【日時】令和4年7月28日(木) 13:00~16:15

【場所】本学薬学部棟

【参加者】北鎌倉女子学園中高校28名

(内訳) 中3:4名、高1:14名、高2:8名、高3:2名

【目的】1. 高大連携協定の前哨

2. リケジョを裾野から幅広く中学生から掘り起こし

3. 理科や化学、薬学への興味

4. 学校推薦の獲得(指定校3名)と本学一般入試出願者増加を期待

### ■ 薬学部概要説明(15分)

加賀谷先生からパワーポイントのスライドを用いて本学薬学部の特色や薬剤師の業務内内容について分かりやすく説明があった。

#### 1. 模擬授業(60分)

I部では、定本先生からアレルギーの話をしていただいた。もともと本学教員の‘模擬授業リスト’の中で、2番目に人気で高校生の関心が高いものであり、熱心に講義を聞いていた。(感想アンケートは、集計中)

II部では、加藤英明准教授と曾川助教から「アルコールの分解と反応」について模擬授業を行って頂いた。講義を行いながら「アルコールパッチテスト」も同時並行して行った。薬学部の現役学生2名が曾川助教のもと体験授業のアシスタントとして入って頂いた。参加学生28名のうち約7割程度が「アルコールパッチテスト」を良く知っており、興味と主体性を持って参加した。(皮膚がかぶれるとの理由でテストを辞退した者はなし)

#### 2. 施設見学会(25分)

2班に分かれて2階(薬局等の臨床実習施設)と3階(オープンラボ)の見学を行った。

2階は、佐野准教授、3階は、市丸講師に説明を行っていただいた。

#### 3. 図書室&が学生ホール(3分)

2班に分かれて、事務稲毛さんと事務佐藤さんから引率、説明を頂いた。

#### 4. 現役学生との懇談会(フリートーク)(20分)

薬学部1年の現役学生2名を呼んで懇談会(フリートーク)を開催した。また、鈴木薬学部長、加藤英明准教授、曾川助教にも参加頂き、コメントを頂いた。

授業科目では、「チーム医療論」という本学ならでの授業科目のお話や「卒業研究」の面白さについて説明頂いた。また、高校生からは、「夏休みの勉強の仕方」について質問

があり、現役学生から自分自身の体験談などを披露して頂いた。

また、加藤英明准教授、曾川助教ともに、「創薬」の経験があったので、新薬開発のご経験をもとに「夢のある話」を高校生にして頂き、薬剤師の魅力について語って頂きました。

#### 5. 北鎌倉女子中高進路指導部長先生のコメント

- ① 今まで訪問した大学でこれほど施設や設備が充実した大学を見たことがない。
- ② 模擬授業や施設見学、現役高校生とのフリートークを通して「生徒たちが自分の将来を考える良い機会になったと思っています」
- ③ アレルギーもアルコールのお話も大変、興味深く、分かりやすく行って頂き理解が進んだ。アルコールパッチテストの体験授業は大変、為になった。

(以上)

### ■ 高大連携事業 7/28(木)北鎌倉女子中高校“模擬授業&施設見学会



司会挨拶  
事務 矢野



開会挨拶  
鈴木薬学部長



薬学部概要説明  
加賀谷先生



薬学部模擬授業 I  
定本先生  
「アレルギー、よくある反応」



薬学部模擬授業Ⅱ  
加藤英明准教授  
「アルコールの分解と反応」



薬学部模擬授業Ⅱ  
曾川甲子郎助教  
「アルコールの分解と反応」



薬学部模擬授業Ⅱ  
(アシスタント) 薬学部1年 河野花春さん  
薬学部1年 伊藤翼君



薬学部模擬授業Ⅱ  
「アルコールパッチテスト」体験  
北鎌倉女子中高生28名  
曾川助教  
(アシスタント) 薬学部1年 河野花春さん  
薬学部1年 伊藤翼君



現役学生との懇談会  
北鎌倉女子中高生28名  
(司会)



事務 矢野  
(現役学生)  
薬学部1年 河野花春さん  
薬学部1年 伊藤翼君  
(陪席)  
鈴木学部長  
加藤英明准教授  
曾川助教



- 集合写真（於：薬学部棟前）北鎌倉女子中高生28名  
（最前列中央（左から）加賀谷先生、北鎌倉女子中高進路指導部長、鈴木学部長）